



TEKA



取扱説明書

HBB 635

お客様の安全を確保し機器の損傷を避けるため、本製品を初めてご使用になる前には、必ずこの取扱説明書をお読みください。



「オーブン機能」版

もくじ

安全上の注意とお願い

安全上のご注意とお願い	P.03
その他の重要な注意事項	P.05
エコロジーパークの廃棄について	P.06
製品の廃棄について	P.06
初めてご使用になる前に	P.06

はじめに

各部位の名称	P.07
コントロールパネルの名称	P.07
オープンの機能	P.08
時計表示/タイマーについて	P.09

調理する

調理する — 手動設定	P.11
オープンタイマーについて	P.11
タイマーの設定	P.11
調理時間設定	P.11
調理終了時間設定	P.12
予約タイマー調理の設定	P.13

その他の機能

安全ロック機能 — チャイルドセフティロック	P.14
TEKA ハイドロクリーン [®] 機能	P.14

 取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

- モデルによっては、オープンに付属している付属品が写真とは異なる場合があります。
- 保証書は記入事項を確かめて、この説明書とともに大切に保管してください。

安全上の注意とお願い

安全にお使いいただくために、必ずお読みください。

- ※ ご使用の前に、この安全上の注意とお願いを良くお読みの上、正しくお使いください。
- ※ ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用される方や他の方々への危害や損害を未然に防止する為のものです。
- ※ 取扱説明を守らずに、ケガをしたり、故障をした場合は弊社は一切の責任を負いかねますのでご注意ください。
- ※ この取扱説明書は紛失しないように、大切に保管してください。

本書中の絵表示の説明

説明内容を無視し、誤った使い方をした時に生じる危険や損害の程度を、次の表示(絵表示と用語)で区分し、説明しています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容をしめしています。



危険

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う恐れが高い内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を被る可能性が想定される内容および物的損傷の発生が想定される内容を示しています。

以下の注意事項は、製品を安全にご使用いただき、お客様やご家族の方に怪我や損害を未然に防ぐため表示していますので、本文をよくお聞ください。



禁止
してはいけない内容



強制
必ず実行しなければいけない内容



注意
気を付けなければいけない内容



この記号は、危険・警告・注意を即す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



この記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は差し込みプラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。



安全上の注意

	機器の取り付け・修理・分解は、資格のある技術者にご依頼ください。 ●設置や接続を間違えると、事故や故障の原因になります。		電源を切る際は確実に電源が切れたことを確認してください。 ●電源の消し忘れは火災の原因になります。
	機器の梱包をすべて取り除き、損傷がないかを確かめてください。 ●梱包材が残っていると発火の原因になります。 ●機器に損傷がある場合は、販売店にご連絡ください。 ●火災や、感電・発火の原因になります。		濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、スイッチ類を操作しないでください。 ●感電の原因となります。
	電源コンセントは定格 20A 以上、交流 200V の専用コンセントに繋がっている専用ブレーカーで使用し、分岐コンセントは使用しないでください。		傷んだコードや電源プラグ、緩んだコンセントは使用しないでください。 ●感電やショート、発火の原因になることがあります。
	オープンを外に設置しないでください。日光や直接雨風に当たることのないようにしてください。 ●ショート、感電、故障の原因となります。また本体の寿命を縮めます。		アースは確実に取り付けてください。 ●故障や漏電の時に感電する恐れがあります。アース工事は、必ず販売店にご相談ください。
	水がかかりそうなところや、火気の近くにオープンを設置しないでください。 ●感電・漏電・火災になる恐れがあります。		機械の部品は弊社製品以外のものはご使用にならないでください。 ●合わない部品を使用した場合、事故や故障の原因になります。
	オープンの前面上部にある排気口に可燃物を置いたり、水を掛けたりしないでください。 ●タオルや布巾などを掛けないでください。故障や火災の原因になります。		機器を設置した後に、機器周辺の改装(吊り戸棚を設置する為)は行わないでください。 ●設置基準上問題となる恐れがあり、火災などの原因となる場合があります。



オーブン使用時の注意

	<p>本製品は、ご家庭・職場・移住環境での使用のためにデザインされています。</p> <p>日本国内でのみ、お使いください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この機器は、日本仕様になっています。国外での使用はショートや感電、事故の原因になります。 		<p>危険</p> <p>機器の上や周りには、可燃性のもの(カーテン、新聞紙、紙袋など)は置かないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●焦げたり、燃えたり、爆発等火災の原因になります。
 注意 	<p>ドアに座ったり、強い力を加えたり、衝撃を与えないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ケガをする場合があります。また、ドアや引き出しが変形したり、閉まらなくなったりします。 <p>ドア開閉時、指はさみにご注意ください。</p>		<p>危険</p> <p>油や脂肪、可燃物を入れたまま放置しないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> ●発火したり、火災の原因にもなります。
 危険	<p>スプレー缶やガソリン、ベンジンなど、引火の恐れのあるものを近くに置いたり、使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●熱でスプレー缶の圧力がかかり爆発の恐れがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ●引火爆発し、火災、ヤケドの原因となります。 		<p>オーブンの底をアルミホイルで覆わないでください。調理機能に影響を与えたり、オーブン内のホーローやキッチンユニットの内部を傷つけたりする恐れがあります。</p>
 注意	<p>踏み台にしたり、腰を掛けたり寄りかかったりしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ケガや事故、故障の原因になります。 		<p>調理中又は調理後は操作部分以外は触らないでください。</p> <p>聞き本体とその周辺および調理道具が熱くなります。小さい子供がいるご家庭ではヤケドに注意してください。</p>
	<p>オーブンの排気口がごみやほこりでふさがれないよう、こまめにお手入れをしてください。</p>		<p>異常時と緊急時の処置は</p> <ul style="list-style-type: none"> ①使用中の異常な加熱など、異常を感じられた時は使用を中止してください。②地震や火災など、緊急の場合は、あわてずに使用を中止してください。 <ul style="list-style-type: none"> ●異常を感じた場合は、販売店にご連絡ください。
 危険	<p>調理以外の用途には使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●衣類の乾燥などに使用しないでください。異常加熱により火災の原因になります。 		<p>オーブンを使う時は、手や顔を近づけすぎないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●排気口から高温の排気が出ますので、注意してください。
 警告	<p>長期間使用しない時は、専用ブレーカーを切ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●絶縁劣化などで火災の原因になります。 		<p>ブレーカーが落ちたり、異音や異臭がする、触るとビリビリするときは、すぐにサービスセンターにご連絡ください。</p>
 警告	<p>使用中や使用直後は、操作部以外に触らないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●機器本体とその周辺が暑くなります。特に小さな子供がいるご家庭ではヤケドに注意してください。 		<p>本製品は、ベーキング・ロースト・グリル・解凍等家庭用食材の調理を目的としてデザインされていますので、その他の目的で使用された場合、保証対象外となる恐れがあります。</p>
 警告	<p>8歳以下の小さなお子様や使用に不安のある場合は、周囲に監督者がいない限り、決して使わせたり、触らせたりしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●思わぬケガや火傷、感電などの事故を起こすことがあります 		<p>食品の保存剤や脱酸素剤などは取り出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●発火や発煙の恐れがあります。
	<p>庫内に食品が入っていない状態で、使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●異常高温になり、火傷をしたり、安全機能が働いて、自動停止する場合があります。 		<p>調理中や調理後は高温になっているので、高温部に触れたり、水を掛けないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火傷や、ドアのガラスが割れて怪我をする場合があります。
 警告	<p>調理中は機器から離れたり、お休みにならないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●調理中のものが焦げ、火災になる恐れがあります。 		<p>オーブンが故障した場合は必ずプラグを抜いてください。</p>

⚠️ クリーニング・メンテナンス時の注意

 警告	<p>お手入れの際は必ずスイッチを切り、本体を主電源から切り離してください。庫内の温度が冷めてから行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●スイッチが入ったままお手入れを行うと、ヤケドをする恐れがあります。 ●運転直後は高温の為、冷まさずにお手入れを行うと、ヤケドをする恐れがあります。 	 警告	<p>庫内底面に衝撃を与えたたり、水を掛けたりしない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●破損して怪我をする恐れがあるため、サービスセンターにご連絡ください。
	<p>機械を廃棄処分する際には、機械がまた電源につながれないように、電気コードを切ってから処分してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●機器は、地域の条例に従って、正しく廃棄してください。 		<p>オープンのクリーニングには、スチームクリーナーや加圧水を使用しないでください。</p>
	<p>この商品を他の人に売ったり、譲渡する時は、取扱説明書を必ず添付してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●新しい所有者が安全に正しく使う為に、取扱説明書が必要です。 	 注意	<p>オーブンドアのクリーニングには、金属製のたわしや、ワイヤーブラシ、市販の研磨剤入り粉末洗剤を使用しないでください。表面に傷がつき、ガラスが割れる原因になります。</p>
 警告	<p>クリーニングやメンテナンス作業は、保護者の目の届かないところで子供だけで行わないようにしてください。</p>		<p>クリーニングやメンテナンスの際は、棚受けや伸縮ランナーを含む全ての付属品をオープンから取り外してください。</p>
	<p>電球を交換する前に、オープンが主電源から切り離されていることを確認してください。感電する恐れがあります。</p>	 危険	<p>吹きこぼれや余分な汚れは、熱分解クリーニングサイクル中に発火して火災の原因となるので、きれいにふき取ってください。</p>
	<p>安全の為パックパネル(ファンを保護するもの)がない状態でオープンを運転しないでください。</p>		

その他の重要な注意事項

- 使用中は底面に水をかけないでください。エナメル質を損傷する可能性があります。
- 水分の多い食品を調理する場合、オープンのドアに結露が発生することがあります。
- 調理中にオープンの扉を閉めると、内部の空気の音が聞こえます。これは、ドアが閉じているときにドアによって加えられる圧力のためにおこるもので、庫内が密閉されていることを意味し正常です。



本書はオープンの一般的な特性を説明したものであり、お使いのオープンと完全に一致しないことがあります。

メーカーは操作性を工場させるために、製品の特性を変更する権利を有しています。

エコロジーパックの廃棄について

パッケージはリサイクル可能な材料で作られており、他の用途に使用することができます。
これらの素材を廃棄する際の必要な手続きについては、お住まいの地域の自治体にご相談ください。

製品廃棄について

家電製品のリサイクルに関する詳しい情報は、廃棄物処理サービスまたは製品を購入した施設にお問い合わせください。

初めてご使用になる前に

オーブンの中には、製造過程で油分やその他の物質が残っていることがあります。このような場合は、以下の手順で除去してください。

1. オーブンから、保護ビニールがある場合はそれも含めて、すべてのパッケージを取り外します。
2. オーブンの設定を、□ / ☰に合せて、200°Cで約1時間運転してください。

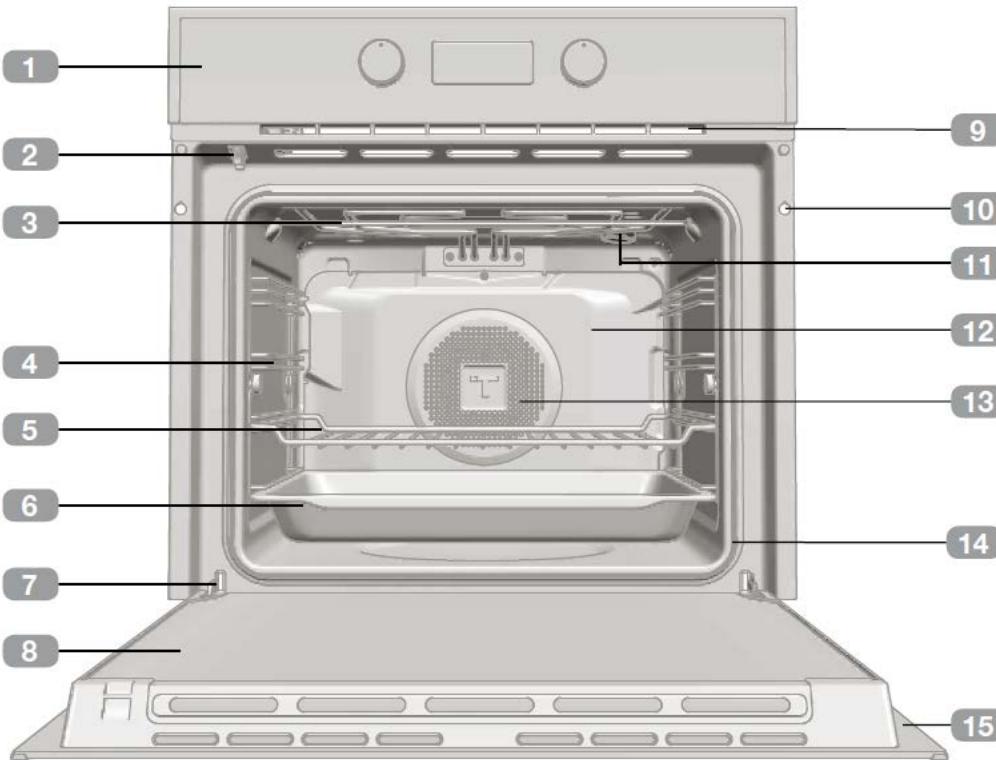
この方法については、本取扱説明書「オーブンの機能」をご参照してください。

3. 扉を開けたままオーブンを冷やし、換気をして庫内に臭いが残らないようにしてください。
4. 冷めたら、オーブンと付属品を清掃してください。

この最初の作業では、煙やにおいが発生します。そのため、キッチンは十分に換気してください。

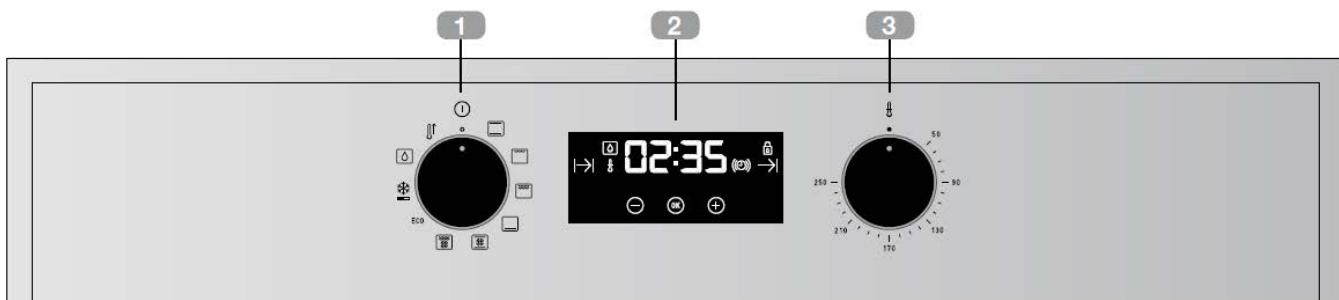
はじめに

各部位の名称



- 1 コントロールパネル
- 2 ドアロック
(熱分解モデルのみ)
- 3 グリルエレメント
- 4 トレイサポート
- 5 グリッドシェルフ
- 6 トレイ
- 7 ヒンジ
- 8 インナーガラス
- 9 冷却排気口
- 10 取付けユニット
- 11 ランプ
- 12 後壁パネル
- 13 ファン
- 14 密閉シール
- 15 ドア

コントロールパネルの名称



- 1 機能選択ダイヤル
- 2 ディスプレイ部 時計表示/タイマー
- 3 温度調整ダイヤル

オーブンの機能

機能選択ダイヤルマーク



- オーブン電源オフ
- 上下ヒーター
- グリル
- マックスグリル
- 下ヒーター
- 上下ヒーター+ファン
- ECO
- ファン
- 解凍
- ハイドロクリーン
(水蒸気分解)
- 急速予熱

機能一覧



オーブン電源オフ



上下ヒーター



マックスグリル+ファン



グリル



エコモード
(エネルギー消費最小限)



マックスグリル



解凍



下ヒーター



ハイドロクリーン
(水蒸気分解)



上下ヒーター+ファン



急速予熱



INFORMATION

調理方法については付属の「クッキングガイド」をご覧下さい。

時計表示/タイマーについて

1 タッチキー

(-) (OK) (+) : 電子時計/タイマー機能を設定できます。

(OK) : 電子温度制御を備えたモデルの場合、このボタンを押すと調理中の温度を確認できます。



■ タッチコントロールの感度は、周囲の状況に応じて反応します。オープンに接続するときは、コント

ロールパネルのガラス面がきれいで障害物がないことを確認してください。

■ ガラスに触れたときに時計が正しく反応しない場合は、オープンの電源プラグを数秒間抜いてから、再度入れてください。センサーが自動的に調整され、再度反応するようになります。

2 シンボルマーク

((O)) タイマー

時計/タイマー機能が選択された際に点灯します。タイマー設定時間になると音響信号が鳴ります。タイマー設定時間終了になるまでオープンはオフにはなりません。この機能は、オープンが調理中でも使用することができます。

|→| 調理時間:

この機能で調理時間を設定できます。終了後オープンは自動的にオフになります。

→| 調理終了時間:

この機能で調理の終了時間を設定できます。終了後オープンは自動的にオフになります。

|→| と →| 調理時間と調理終了時間:

この機能で調理時間と調理の終了時間を設定できます。オープンは設定された時間に自動的にオンになり、調理時間中に稼働し、調理終了時間に自動的にオフになります。

時計/タイマーロック:

タッチキーがロックされている事を表します。お子様が触れることによる誤作動を防ぎます。

↑ 加熱中:

オープンが食材を加熱している際に表示されます。



ハイドロクリーン(水蒸気分解):

ハイドロクリーン機能作動時に表示されます。



■ 停電が発生した場合、時刻表示は消去され12:00が表示されます。初期設定から設定しなおしてください。

■ 停電前にオープンのドアがロックされていた場合は、ロックが解除されるまでロック記号が表示されます。ロックが解除されるまで、オープンを開けることはできません。オープン内の温度によっては数分かかる場合があり、その間は時間をリセットできません。

時計設定

- ・ オーブンの時計設定を行う際は必ず機能選択ダイヤルを○に合せて下さい。
- オーブンの電源ケーブルをつなげると、時計が「12:00」点滅表示されます。
- （－）もしくは（+）タッチキーで時間と分を設定します。時計設定が終わると「ピーピー」とブザー音が鳴ります。
- ・ 時間設定を変更する際は（－）もしくは（+）を長押しすると時計表示が点滅します。
- （OK）を押して、設定の手順で進めてください。



NOTE

時計の照明にはナイトモードがあります。00:00～06:00は減光表示になります。

調理する

手動設定

- ・ 時間設定が終了したらオーブンは使用できる状態になります。機能と温度をダイヤルで選択して下さい。
- （↓）のシンボルマークが点灯します。オーブンが食材を過熱していることを表します。設定温度に達したらシンボルマークが消えます。
- ・ ダイヤルを○に合せてオーブンの電源を切ります。
- ・ 調理が始まり、経過した時間が表示されます。

調理する

オープンタイマーについて

タイマーの設定 ((④))

- 1 タッチキーの (−) か (+) を ((④)) シンボルマークが点滅するまで長押しします。
OK キーを押すとディスプレイ部の表示が「00:00」に切り替わります。
- 2 (−) か (+) を押して設定したい時間に合せます。「ピーッ、ピーッ」と2回ブザー音がしたら設定が完了になります。時計のカウントダウンが始まり ((④)) シンボルマークがゆっくり点滅し始めます。
- 3 時間が切れると音の信号が約90秒間鳴り、((④)) シンボルマークが素早く点滅します。
- 4 いずれかのタッチキーを押してアラームを止めます。((④)) シンボルマークが消えます。



NOTE

- タイマーの時間を修正したい場合は最初から設定に入ってください。タイマー設定に入ると、現在の残り時間が表示され、それを調整することができます。
- ブザー機能では、オープンが自動的にオフにはなりません。
- ブザー機能使用時、タイマー時間が常時表示されます。時計と調理時間は表示されなくなります。

調理時間設定 |→|

- 1 タッチキーの (−) か (+) を長押しします。|→| シンボルマークが点滅したら OK を押します。ディスプレイ部に「00:00」が表示されます。
- 2 (−) か (+) を押してご希望のアラーム時間を設定します。「ピーッ、ピーッ」と2回ブザー音がしたら設定が完了し、時計がカウントダウンを始めます。|→| シンボルマークがゆっくり点滅します。
- 3 機能と温度をダイヤルで選択して下さい。
- 4 調理時間が終了したらオープンは自動的にオフになり、アラーム音が鳴り、|→| シンボルマークが素早く点滅します。

5 いずれかのタッチキーを押してアラームを止めます。→| シンボルマークが消え、オーブンは自動的にオンになります。

6 ダイヤルを O に合わせてオーブンの電源を切ります。



NOTE

- 調理中でも残りの調理時間設定を変更することができます。
タッチキーの (−) か (+) を長押しし、→| シンボルマークが点滅したら OK を押して時間を変更できます。
- 調理時間機能使用時、残り時間が常時表示されます。時計表示ができなくなります。

調理終了時間設定 →|

1 タッチキーの (−) か (+) を長押しします。→| シンボルマークが点滅したら OK を押します。
現在の時間がディスプレイ部に表示されます。

2 (−) か (+) を押してご希望のアラーム時間を設定します。「ピーッ、ピーッ」と2回ブザー音がしたら設定が完了し、時計がカウントダウンを始めます。→| シンボルマークがゆっくり点滅します。

3 機能と温度をダイヤルで選択して下さい。

4 設定された調理終了時間になりましたらオーブンは自動的にオフになり、ブザー音が鳴り、
→| シンボルマーク素早く点滅します。

5 いずれかのタッチキーを押してアラームを止めます。→| シンボルマークが消え、オーブンは自動的にオンになります。

6 ダイヤルを O に合わせてオーブンの電源を切ります。



NOTE

- 調理終了時間の設定はいつでも変更することができます。
タッチキーの (−) か (+) を長押しし、→| シンボルマークが点滅したら OK を押して時間を変更できます。

予約タイマー調理の設定(調理時間|→|+調理終了時間→|)

- ① タッチキーの(ー)か(+)を長押しします。|→|シンボルマークが点滅したらOKを押します。ディスプレイ部に「00:00」が表示されます。
- ② (ー)か(+)を押してご希望の調理時間を設定します。「ピーッ、ピーッ」と2回ブザー音がしたら残りの調理時間がディスプレイ部に表示され、|→|シンボルマークがゆっくり点滅します。
- ③ タッチキーの(ー)か(+)を長押しします。→|シンボルマークが点滅したらOKを押します。ディスプレイ部に終了予定時間が表示されます。
- ④ (ー)か(+)を押して終了予定時間を調整してください。「ピーッ、ピーッ」と2回ブザー音がしたら現在の時間がディスプレイ部に表示されます。
- ⑤ 機能と温度をダイヤルで選択して下さい。オープンは|→|と→|シンボルマークが点灯していますが、まだ調理開始をしていません。予約タイマー設定済みの状態となります。
- ⑥ 予約の時間になりましたら、オープンは自動的に電源が入り、設定された調理時間で調理をします。
- ⑦ 調理中、残りの調理時間がディスプレイ部に表示され、|→|シンボルマークがゆっくり点滅します。
- ⑧ 設定された調理終了時間になりましたらオープンは自動的にオフになり、ブザー音が鳴り、|→|シンボルマークが素早く点滅します。
- ⑨ いずれかのタッチキーを押してアラームを止めます。|→|シンボルマークが消え、オープンは自動的にオンになります。
- ⑩ ダイヤルをOに合わせてオープンの電源を切ります。



NOTE

- この機能を使用するには、調理時間と終了時間を連続して設定する必要があります。
- 残りの調理時間の設定はいつでも変更できます。
タッチキーの(ー)か(+)を長押しし、|→|シンボルマークが素早く点滅したらOKを押して時間を変更できます。

その他の機能

安全ロック機能 - チャイルドセーフティロック



この機能はコントロールパネルをロックする機能です。いつでも設定することができます。

オープンのスイッチを切った状態

オープンのスイッチを切った状態でこの機能が設定された場合、機能選択ダイヤルを回しても作動しないようになります。

オープンを使用している状態

この機能がオープンの調理中に設定された場合、タッチキーのみロックされます。

機能を起動する

OK ボタンを数秒長押しすると、音が鳴り、シンボルマークが表示され、タッチキーがロックされます。

機能を解除する

OK ボタンを長押しします。音が鳴ってロックが解除されます。

TEKA ハイドロクリーン® 機能



この機能は、オープン内の側面から油汚れやその他の堆積物を取り除く機能です。
クリーニングを容易にするために、堆積物を蓄積させず頻繁に掃除をしてください。

TEKA ハイドロクリーン® 機能の設定



INFORMATION

エナメル加工に損傷を与えるため、オープン内が熱いうちに水を注がないでください。

オープンが冷えていることを確認してください。



注意

この機能はオープンが冷えた状態で使用できます。オープンが熱すぎると起動すると、結果に影響が出る可能性があり、さらにエナメル加工が損傷する可能性があります。

また、機能をはじめる前に、トレイランナーや伸縮ガイドレールなど、トレイとすべての付属品をオープン内から取り外してください。

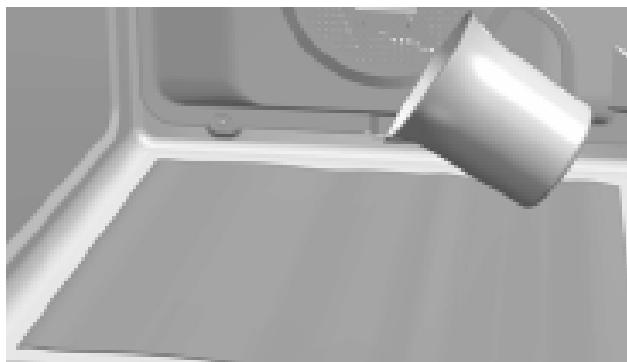
- ① オーブンが冷えた状態で、オーブンの底に布を広げます。

- ② オーブンの底にゆっくりと200mlの水を注ぎます。



INFORMATION

小さじ1杯の中性食器用洗剤をコップ1杯の水
に加えてから布に注ぐと、より効果的です。



- ③ オーブンの機能ダイヤルを □ に合せてください。

- ④ ハイドロクリーン®機能が起動したことを確認する音が鳴ります。

画面に □ シンボルマークが点滅表示され、機能を終了する
ために必要な残り時間が表示されます。



注意 この機能の工程時間は変更できません。サイクルが完了する
前に停止するには、機能選択ダイヤルを ○ に合せて下さい。

- ⑤ サイクルが終了するとアラームが鳴り、□ シンボルマークが点滅し、オーブンは自動的にオフになります。



警告 Hydroclean®サイクルが完全に終わるまでオーブンのドアを
開けないで下さい。機能が正しく作動するには冷却時間が
必要となります。

- ⑥ タッチキーのどれかを押してアラームと □ シンボルマークを消します。

- ⑦ 機能選択ダイヤルを ○ に合せて下さい。

- ⑧ 使用後はオーブン内の汚れと水分を濡れた布で拭き取って下さい。



警告 やけどの危険性があるため
内部に触れる前に温度が十分下がっていることを必ずお確かめください。

Hydroclean®機能の実行後、さらに洗浄が必要な場合は、中性洗剤と非研磨スポンジを使用して下さい。



日本輸入総発売元
ジンアンドマリー株式会社
jinandmarry.com